

豆田町並み通信

第72号

発行者
豆田町伝
建保存会
29年5月

設計相談会開催!

四月二十二日(土)、豆田まちづくり歴史交流館にて平成三十年度以降の建物の修理を希望する人達に対する「設計相談会」が開催され、六組の住民が相談に訪れました。

豆伝会役員と市職員が応対し、新規の修理要望が二件、旧来の相談物件についての修理要望が三件、その他の相談が一件ありました。

「設計相談会」に参加出来なかった方で修理希望の方は文化財保護課まで連絡して下さいとの事です。

連絡先 ☎二四一七一一



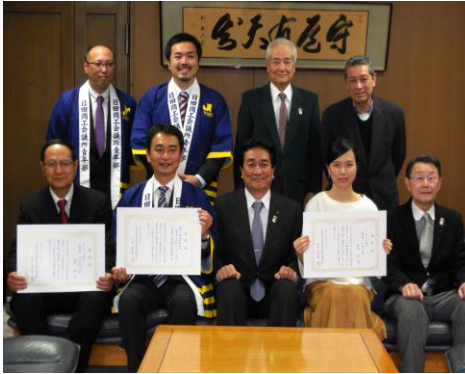
建物の修理を相談する地元住民

日本遺産活用アイディア表彰式開催!

三月十七日(金)、市役所に於いて、日本遺産を活用したアイディアについて募集した二二四件のうち優秀作品四件につき表彰式が行われました。

千年あかりで咸宜園に竹灯籠を展示した商工会議所青年部と咸宜園入園体験案を提出した中尾町の松本望さん、永山布政所の建築案を出された田島町の桑野隆さん、咸宜園文学賞の創設を提案した高知県の野中泰佑さんに表彰状と副賞が贈呈されました。

受賞した松本さんは四月より日田市役所で働く事になっており、「日田活性化の為、少しでもお役に立ちたい」と抱負を語っていました。



表彰式で受賞された皆さんと「日本遺産活性化懇話会」の役員の皆さん

ひなまつりマラソン参加者に豆田を通過するコースについてアンケートをとりました。(回答は以下の通り)

良かった	376
ふつう	78
悪かった	17
無回答	47
合計	518

駐車場利用台数(土・日・祭)

駐車場名	普通車
港町	1,003
豆田西	1,882
西部振興局	2,560
月隈公園	2,551
合計	7,996

7,996台は前年比114.9%
月隈公園の大型・マイクロは41台(前年比100%)

施設の入込客数

施設名	前年比%
豆田4施設	115.0
隈2施設	114.1
天領資料館	162.7
咸宜園跡	111.9
祇園会館	150.8
サッポロ	88.9
総計	112.3

平成二十九年天領おひなまつり日田市が入込客データ発表!
市は、本年度で三十四回目となる「天領おひなまつり」の入込客について、発表しました。
この中では、期間を通じて天候に恵まれた事もあって、天領資料館では、過去最高の六千二百六十四名の入館者を記録した事も報告されました。(データは以下の通り)



全伝協日田大会開催
第一回実行委員会開催
平成三十年に開催される全伝協日田大会を成功させる為、第一回目の実行委員会が、四月二十一日市役所で開催されました。

会長に原田日田市長を選出し、今後は作業部会を設置し、課題を詰めていく事になりました。

地域	h28(人)	h29(人)	%	
大分	日田市	226	319	141.1
	その他	566	214	37.8
福岡県	1,692	1,344	79.4	
九州(福岡・大分以外の県)	611	474	77.6	
九州外の県	456	448	98.2	
外国	121	182	150.4	
合計	3,672	2,981	81.2	

豆田まちづくり歴史交流館(旧古賀医院)入館者数
(三月一日〜三月三十一日)

豆田地区関連予算決定

先の三月議会で豆田地区関連の予算が議決されましたのでお知らせ致します。

事業名	予算(単位千円)	事業概要
伝建全国大会開催事業	1,670	平成30年に開催予定の日田大会に向けて、各種準備を進める費用
咸宜園開塾200年記念事業	7,178	咸宜園開塾200年を記念して、門下生子孫の集いや遺墨展を開催する経費
日本遺産魅力発信推進事業	1,949	咸宜園跡の魅力や特色を発信する事業
伝統的建造物群保存事業	26,222	伝建事業による修理補助・消火栓設置
市道みゆき通り線改良事業	101,000	御幸橋より咸宜園までの道路改良の費用。設計委託料 4,000、工事費 97,000

世界の名車と人力車のコラボ

昨年は熊本地震の為に中止になった、世界の名車やクラシックカーが走る「チエントミリア・かみつえ」が二年ぶりに開催され、七三台が参加して、四月十五日(土)～十六日(日)の二日間かけて行われました。

スタンプラリー最初のチェックポイントとなった豆田の信用金庫前にはカーマニアや観光客が多数集まり、「元気で行って下さい」などの声飛び交っていました。

この日は近くの結婚式場で婚礼もあり、新郎・新婦の乗った人力車とクラシックカーがすれ違う場面もあり、古い町並みが残る豆田町ならではの光景に、地元住民や観光客は、どちらにも声援を送っていました。



チェックを受ける名車とすれ違う人力車↑

加賀市よりの視察受け入れ

三月十六日(木)、石川県加賀市よりの市の職員二名とひがしたに地区保存会の一名、計三名が豆田町の視察に訪れ、天領資料館にて、豆田町伝建保存会の木下・赤司の二名と市の職員二名が対応しました。

加賀市のひがしたに地区保存会の新宅重治会長は「高齢化が進み、空き家が目立つようになった」現状を述べ、「その打開策を探りたい」と視察の目的を話されました。

木下副会長は「当豆田地区も四〇%を超える高齢化率だが、百十ある店舗の内、地区外からの出店が五〇%を超えており、こうした人と共に町づくりを進めて行く必要がある。」と豆田の現状を報告しました。



豆田町の歴史と現状について説明を行う木下副会長。市の担当者も併せて報告

港町山鉾完成!

三月二十日(月)、港町公民館で「日田祇園山鉾保存修理委員会」が開催され、平成二十八年度の事業の港町山鉾復元新調事業が報告されました。

委員会では復元新調現場で完成した山鉾について櫻木会長より説明を受け、報告について了承しました。また、併せて平成二十九年度事業として、豆田下町の山鉾を復元新調する事も了承されました。



復元新調した山鉾の説明を行う櫻木光生港町山鉾振興会会長と委員の皆さん

平成二十九年度
豆田町伝建保存会通常総会のお知らせ
日時 平成二十九年六月十六日(金)
午後七時三十分
場所 若の屋
会費 一〇〇〇円(会員証持参の事)
 ※会員には往復ハガキを送付します